

平成29年12月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

平成29年12月26日（火）午後2時00分～午後3時45分

【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	藤原 健一
教育委員	山崎 つるみ
	安田 優二
	野村 道彦
	吉田 加代子
事務局	
教育総務課長	西村 吉弘
こども教育課長	楠田 千晴
こども教育課参事	磯田 英昭
生涯学習課長	中村 和弘
生涯学習課主幹	石松 崇
教育総務課主査	大城 優

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

1 開会

（教育長）開会宣言

2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に野村委員を諮り、全員承認

3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

5 教育長報告

11月24日から12月25日までの期間(前回の教育委員会～昨日)に開催、出席した会議・行事等について資料により報告

○12月18～19日 第101回香美町議会：一般質問

→学校の統合問題、部活動顧問の職務改善、ふるさと給食、いじめ問題等

○12月21日 臨時校園所長会

→校務用パソコンのウイルス感染について・・・不適切な取り扱いについて嚴重注意

6 協議事項

(1) 平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について

(こども教育課長)

香美町の調査結果の概要について解説

→実施日：平成29年4月18日(火)

→対象：小学校6年生：10校…151人

中学校3年生：4校…167人

→調査内容：国語・算数(数学)の調査。生活習慣・学習環境等の調査

→小学校の現状について

○全国平均を上回る・・・なし

○"と同程度・・・国語(知識)・(活用)、算数(知識)・(活用)

○"を下回る・・・なし

→中学校の現状について

○全国平均を上回る・・・なし

○"と同程度・・・国語(知識)・(活用)、数学(知識)・(活用)

○"を下回る・・・なし

→同基準により兵庫県と比較した場合、小・中学校ともにすべて「同程度」

→「知識」と「活用」との正答率を比較した場合、小・中学校ともに「知識」の方が高い(昨年度までと同様傾向)

→教科ごとの調査状況(結果の概略)について説明

→児童生徒質問紙・学校質問紙に関する調査状況(経年比較含む)について説明

→今後の香美町の取組の方向性について説明

○「学校」「家庭・地域」「行政」が連携し、より良い教育を進めていく。

○学校では魅力ある授業づくりとともに、校種間の枠を超えた学びの連続性のある取組、小規模校ならではの特色を生かした取組を進める。

○地域の子どもは地域で育てる機運を盛り上げる。

○行政は、各学校の教育の充実を図るとともに、家庭・地域の取組を支援等

→香美町のホームページで公表

→学校別の詳細な分析については、校長が校報を通じて各家庭に通知

【質疑内容】

(安田委員)

キャリア教育についての調査結果では、中学生よりも小学生のほうが夢や希望を持っているようにうかがえます。本来ならば、より具体的な目標や進路を決めているであろう中学生の数値が高くなるべきだと思うのですがいかがでしょうか。

(こども教育課長)

調査結果を全体的に見ても、中学生が小学生より高い数値になることはあまりありません。これは、小学生より中学生のほうがより現実が見えてきているためではないでしょうか。

ただ現実が見える中で、さらに自分にあった夢や志を持たせることが重要だと感じています。

(安田委員)

「自分のしたいことは何か」を追求する授業を実践している高校があります。生徒たちがその授業を通して「自分の夢を実現するためには、設備や環境の整った一流の大学に進学しなければならない」ということに気づくことにより、総じて学力も上がってくるという話を聞きました。

中学生の場合、目の前にある高校受験が目標となってしまう、本来自分が追うべき夢や将来の目標が見えていないこともあろうかと思えます。香美町で夢や志を大切にできるような教育が今後より実践されることが重要なのではないのでしょうか。

(こども教育課長)

そのことをとらえた教育こそが「キャリア教育」です。

(安田委員)

わかりました。

(教育長)

中学生になると多くの子どもたちは、小学生のときよりも夢の対象が現実味を帯びてきて、自分本来のものが見えてくるようになります。キャリア教育のシステムを構築し、将来の夢や目標が持てる子どもたちを多く育てていかなければならないと感じています。

(2) 香美町文化財審議会への諮問について

(生涯学習課長)

香美町文化財保護条例及び町指定文化財の概要について説明

→香美町文化財審議会に諮問し、教育委員会の議決を経て「町指定文化財」に指定

(生涯学習課主幹)

申請のあった3件の文化財の概要について説明

①帝釈寺：本堂（香住区下浜）

→明治期に大規模な改造が行われたものの主要な部材は残されており、16世紀中期の建築様式を今に伝える町内唯一の貴重な建物である。

②黒野神社：本殿（村岡区村岡）

→神社本殿としての規模が大きく、構造・彫刻が上質であることに加え、ひとつ屋根の下に身舎と庇、あるいは本体と向拝を一体的に作るという、通常の神社本殿形式の枠に収まらない優れた建物である。

③八幡神社：本殿・稲荷社・葉師堂（小代区貫田）

→建築にそれぞれ特徴があり、香美町の神社建築の特徴の一つである「本殿・境内社・堂」のセットが保存状態良く残されており、地域の人々が集う「場」としての役割があったことを示す貴重な建物群である。

7 事務局報告

(1) 教育総務課・・・報告者：教育総務課長

○校務用パソコンのウイルス感染について

→12月上旬、学校のパソコンにおいてウイルス感染の疑いがあることが判明

→全教職員のパソコンのウイルスチェックを指示したところ、25台からウイルスを検出
→システム業者によるウイルス駆除等を実施し、被害状況を調査。情報漏えい等の重大な問題は確認されず。

→12月21日に臨時校園所長会を開催。パソコンを利用する際の禁止事項及び情報管理の重要性について周知徹底し、月1回のウイルスチェックとその記録の保存を指示

○国際ソロプチニスト但馬：楽器の寄贈について

→平成30年1～2月ごろに香住区内の小学校へ100万円程度の楽器（チューバ、電子オルガン、和太鼓等）を寄贈予定

(2) こども教育課・・・報告者：こども教育課長

○いじめ対策について

→平成24年7月に滋賀県大津市で発生した、いじめによる自殺事案を契機として、平成25年6月に「いじめ防止対策推進法」が成立。平成26年3月に兵庫県及び香美町で「いじめ防止基本方針」を策定

→都道府県で認知件数に格差が生じたことにより、「いじめ」の定義を見直し。些細なことであってもいじめとして認知し、早期発見・早期対応にあたることが文部科学省の方針

→平成29年3月に「兵庫県いじめ防止基本方針」の改訂（香美町は同年4月改訂）

→『いじめ対応マニュアル（兵庫県教育委員会：平成29年8月改訂）』を全教職員に配布

→香美町の認知件数

平成28年度：18件（小学生：14件、中学生：4件）

平成29年度：19件（小学生：7件、中学生：12件）・・・10月末現在

○学習指導要領の改訂について

→『新学習指導要領 改訂の要点（香美町教育委員会：平成29年10月作成）』を全教職員に配布。平成29年10～11月、校種別で教科領域ごとに説明会を実施

→基本方針1：「社会に開かれた教育課程」を重視

基本方針2：育成を目指す資質・能力の明確化

基本方針3：「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

基本方針4：カリキュラム・マネジメントの推進

→小学校が平成32年度から、中学校が平成33年度から本格実施

→「特別の教科 道徳」の実施…道徳の教科化

→外国語科（小学校5・6年生）・外国語活動（小学校3・4年生）の新設…香美町では平成30年度に先行実施

○幼児・学童における身体状況調査結果について

→兵庫県健康福祉部健康局が発表した、「小学生の肥満度（市町別）」のデータについて解説

→肥満傾向であると定義される「肥満度：+20%以上」の区分において、香美町が「男女計」でワースト6位（男：ワースト2位、女：ワースト13位）

→3つの町民運動に掲げる「体カづくり」について学校へ啓発するとともに、数値の改善に向け取組を進める。

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○「第36回美方郡子ども会交歓卓球大会・交流卓球大会」の結果について

→小学校4～6年生の137人が参加。全部門で香美町の選手が上位入賞

○「第13回香美町民スキー大会」について

→1月28日（日）におじろスキー場で開催予定

8 その他

○香美町総合計画審議会委員の推薦について

→野村委員を推薦

○平成30年度の事業日程（予定）について

→近畿市町村教育委員会：研修大会

日時：平成30年 8月24日（金） 会場：野洲文化ホール（滋賀県）

→全県女性教育委員：総会・研修会

日時：平成30年10月24日（水） 会場：小野市うるおい交流館エクラ

○次回定例会について

日時：平成30年1月22日（月） 午後2時～

9 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

平成29年12月26日

教育長

藤原健一

香美町教育委員会 署名委員

野村道彦

会議録作成者：教育総務課 主査 大城 優